



2009～2010 年度 RI 会長
John Kenny



東京赤坂ロータリークラブ

NO.1092 / 2010.05.28

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka>

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「かけがえのない親睦を享受し、他者のためにつくす」

2009～2010年度 東京赤坂ロータリークラブテーマ/四十分勝会長

●本日の例会/2010 年 5 月 28 日 第 1117 回例会

卓話： 「今の民事裁判、これからの民事裁判」

みのり総合法律事務所 所長

当クラブ会員 小原 健 氏

●前回報告/2010 年 5 月 21 日 1116 回例会

「“不良” 長寿と免疫」

順天堂大学大学院 アトピー疾患研究センター長

奥村 康 氏



卓話紹介：石井会員

欠年度橋本幹事：

1. 次年度各委員会の構成が決まりました。有効な委員会活動を実施するため、次年度の各委員の方々は、兼務を 3 委員会をメドといたしました。各委員長さんにはバランスを取るために御調整を戴きありがとうございました。
2. 18 日に千代田グループの協議会が開催されました。吉岡会長と尾上地区会員開発委員と私と 3 名で出席いたしました。方針としては
①地区インターシップ委員会からの依頼がありました。当グループでは都立芝商業高校の第一学年 213 名が予定されております。皆様の協力を願います。
②地区青少年交換委員会からのお願いがありました。1 名の受け入れ要請です。

次年度は「みなと RC」か「麻布 RC」との事です。

③グループ会員増強委員会から尾上委員から説明がありました。会員の増強・維持・拡大について今後の行動・対策について議論してほしい



との事であり喫緊の課題として当クラブでも対応したく思います。

④ガバナー補佐の訪問が 10 月 8 日でガバナーの公式訪問が 10 月 29 日です。テーマは「長期計画」です。時間割等を含めテーマの準備に入ります。

地区未来委員会委員：(大日方 真会員)

RI の規定審議会の報告：4 月 25 日から 30 日まで、アメリカのシカゴで、RI の規定審議会が開かれました。規定審議会は 3 年に 1 度行われ、ロータリー綱領や定款などの規定の改定、RI 理事会に対する決議案などが審議されますが、今年は各国から 219 件の提案が出され、60 件可決、日本からは 23 件提案され 4 件可決、2750 地区からは 4 件提案し 1 件が修正されて可決されました。採択された規定の改定は、異議の申し立てがなければ、7 月 1 日から実施されます。採択されたものをいくつか紹介します。

①65 歳以上の会員で、年齢とロータリー歴の合計が 85 以上になる会員は、例会出席免除が受けられる

② eクラブ (インターネットクラブ) を 1 地区で 2 つまで設置できる

③4 つのテストに反している、または高い倫理基準に反している会員に対して 会員の身分を停止できる

④4 つの奉仕に 第 5 の奉仕として 0 歳から 30 歳までの人達を対象にした新世代奉仕を加える

⑤RI に納付する人頭分担金を、2010 年から 11 年は 26 ドル、11 年から 12 年は 27 ドル、12 年から 13 年は 28 ドルと年に 1 ドルずつ増額する

⑥ガバナーの任務として、ガバナーエレクトに地区内のクラブの詳細な情報を提供するという任務を追加する

RI の第 2 の標語に「He profits most who serves best.」というのがありますが、女性差別ではないかということで、He が They になり、それがまた He に戻ったりしましたが、今回は、One に改められました。

e クラブについて、2750 地区ではパシフィックベースンに英語のクラブを 1 クラブ、米山学友を対象にした日本語のクラブを 1 クラブ作ることを検討しているようです。



出席報告：会員 47 名/出席 29 名・欠席 18 名

ゲスト/ 奥村 康 (卓話者)、石田耕造 計 2 名

(順不同・敬称略)

風の子会、「障害者と外に出よう」

ボランティア報告

5月16日(日)恒例の「障害者と外に出よう」が開催されました。例年当クラブからも多くのボランティア参加があります。

当日、朝少し曇行きが怪しくなる場面もありましたが、日中は好天に恵まれ暑いぐらいの日よりとなりました。今回中央線沿線がテーマで班ごとに田町駅に集合後、それぞれの目的地に向かって出発しました。我が班は、新宿都庁の展望台を目指して出発したのですが、着いてみると既に長蛇の列エレベーターに乗るのに1時間半かかるというわ、最初から計画が挫折です。気を取り直して東京駅に戻ります。

日頃仕事で歩きまわっている丸の内界隈も車いすの方には、新鮮に映ったようで、あれがパークビルだの丸ビルだのとツアーガイドのように車いすを押しながら二重橋へと行きました。東京駅に戻りようやく昼食の時間です、少し遅れ気味だったので皆さんお疲れのようでした。話題の駅地下でお土産などを買う方もいて、4時過ぎには解散場所の田町駅へともどりました。疲れましたが、楽しい活動でした。また、各駅の職員の方々がとても親切に対応してくれるので



すが、バリアフリーと言いながら、駅の構造など車いすの方や障害者の方にとってまだまだ不便なところが沢山あることを知りました。

参加したメンバーの皆様、お疲れさまでした。また来年もよろしくお願いします。

(長谷川弘志 記)



●次回予告/2010年6月4日(金)第1118回例会

卓話予定： 百度駐日首席代表

陳海騰 氏

災害時給水トイレマップ贈呈報告

平成22年5月21日午後、財団法人国際文化会館理事長補佐 芦葉宗近様に災害時給水トイレマップ300部を手渡しました。「これは非常に有り難く素晴らしいものです。大いに役立つ事と思います。

増刷の要求が有るかもしれませんが、その時は宜しくお願ひします。」との事でした。(内田記)



西町インターナショナルスクールへ防災マップ400部を贈呈

5月25日午後、四分一会長と松永環境保全委員が元麻布にある西町インターナショナルのテレンス・クリスチャン校長を訪ね、「災害時給水・トイレマップ(四カ国語版)400部を贈呈した。贈呈に先立ち、地図の作成経緯や赤坂ロータリークラブの活動を説明。校長も、地図を見ながら、給水場所や避難場所、病院を確認し、「当校の保護者もこの近くに住んでいる人が多いので、この地図は大変助かる」と評価。9月に予定されている防災訓練の際に配布する予定です。西町インターナショナルスクールの生徒は現在470人で、米国人が40%、日本人が20%残り60%はさまざまな国からの生徒。

佐藤(仁)会員のお子様が西町インターナショナルスクールに通学されている関係から今回の贈呈となった。防災マップは5月28日現在、作成した半数以上の1,800部が配布されている。



(写真:クリスチャン校長と握手する四分一会長)

会員による配布のほか、ANAインターコンチネンタルホテル東京の協力で600部が配布される予定。また、月末には区政新聞社の記事で紹介されるので、一般から希望が寄せられることになろう。(松永記)

5月21日/11件 22,730円

本年度累計 1,134,730円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

尾関武男/小原先生、ご苦勞様。ニコニコします。
土屋東一/小原さん、ニコニコ当番ご苦勞様です。
竹本孝三郎/小原さん、ご苦勞さまで。尾上寛/昨日で60歳の還暦を迎えました。次の還暦まで残60年ガンバリます。長谷川弘志/五月晴れ、地下1階より全然気持が良いですね。小原先生ニコニコご苦勞様。佐藤雅彦/風の子会、先週晴天の中、吉祥寺商店街、井の頭公園散策に行ってきた。車椅子の不便さを多少共有する事が出来ました。荒木昭文/皆様、五月らしいすがすがしいお天気ですね。佐藤仁/免疫の大家の奥村先生のお話を楽しみにしています。入澤頼二/風の子会 西澤さん、公山城RC訪問 橋本さん、岩上さん、写真ありがとうございます。風の子会打ち上げ会一同/先週よいお天気でもよかったです。小原健/岩上さん、橋本さん、写真ありがとうございます。楽しい思い出がよみがえります。もう、随分昔のような。皆様ニコニコご協力ありがとうございます。